保証時報

2026 11

Vol.784



私たちのふるさと

兵庫の誇り

丹波市・丹波篠山市 編

詳しくはP06へ ☞

P 01 信用保証協会ニュース

- 「創業フェアひょうご2026＆ビジネスサロン」を開催しました
- 日本政策金融公庫と共同勉強会を開催しました
- 「現場で使える生成AI 徹底活用セミナー」を開催しました
- 当協会のSDGsトピックス
- 景気動向調査の結果をお知らせします

P 05 金融機関インタビュー

P 06 私たちのふるさと 兵庫の誇り
ひょうご芸術散歩

P 07 未来にチャレンジ ひょうごビジネスFile
middleman

P 09 保証状況

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

LINE、X、Instagramによる情報発信をしています！！

右のQRコードをお読みいただき、お友達登録やフォローをお願いします。

LINE X Instagram

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

再エネ100宣言 RE Action

信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

信用保証協会ニュース News

News 01

「創業フェアひょうご2026＆ビジネスサロン」を開催しました

10月6日、アンカー神戸で「創業フェアひょうご2026＆ビジネスサロン」を開催しました。

本イベントでは、創業予定の方や創業後概ね5年未満の方を対象とし、中小企業診断士を講師とした創業ミニセミナー、先輩創業者によるトークセッション、参加者同士の交流を行うビジネスサロン、専門家や支援機関への個別相談などを実施しました。

創業ミニセミナー

中小企業診断士 志水 功行さんから、創業期に注意すべき点や、事業経営に必要な基本スキルなどについて、説明をいただきました。



参加者の声

- 創業に向けて頭の整理ができました。
- これからの事業展開について、改めて考えさせられる点がたくさんありました。

トークセッション

先輩経営者である『ヘルスプロダクト（株）近藤繭さん』『PAINT PALETTE BREWING（株）戸上 将吾さん』『CiPPo（株）横山 哲也さん』によるトークセッションを行い、実際の経験をもとにした創業時の苦労や、創業に役立つ情報などについて、お話しいただきました。





参加者の声

- 自身の事業について、考える良いきっかけになりました。
- 創業に対する不安が少し和らぎました。

動画配信

当協会の公式YouTubeチャンネルにおいて、トークセッションの様子を撮影した動画を公開しております。

当日参加できなかった方やもう一度見たい方は、ぜひご覧ください。

ビジネスサロン

参加者が自社商品・サービスを紹介するPR会、トークセッション出演者、過去の創業イベント出演者を含めた交流会、取引先獲得等を目的とした参加者同士のマッチングを行いました。





参加者の声

- PR会では、わかりやすいプレゼンが参考になりました。
- 交流会では、普段接する機会のない方とも交流することができて、人脈を広げることができました。

個別相談会

中小企業診断士、税理士等の専門家及び支援機関による個別の相談会を実施し、参加者に対して専門的なアドバイスを行いました。

相談内容

創業計画書の策定方法、資金繰り表の作成方法、ブランド力を向上させる方法など





たくさんのご来場ありがとうございました

創業準備相談窓口のご案内

当協会では、「創業準備相談窓口」を「経営支援部 再生発展支援課」内に設置しています。創業計画書策定や資金調達、外部専門家派遣など、創業をお考えの皆さまの課題解決や資金調達に関する相談にお応えします。

相談をご希望の方は以下の電話番号またはEメールにてご相談ください。

tel 078-393-3912　e-mail メール送付用QR ▶

News 02

日本政策金融公庫と共同勉強会を開催しました

10月1日、当協会と日本政策金融公庫は、連携して事業者支援を行い地域経済の活性化に貢献するため、「業務連携・協力に関する覚書」に基づいた「業務連携に係る情報交換及び共同勉強会」を開催しました。

当日は、日本政策金融公庫の職員11名、当協会の職員13名が出席。融資・保証の制度や経営支援に関する取り組みについて情報交換を行い、事業者への支援に協力して取り組んでいくことを確認しました。

今回の勉強会を契機に、両者の連携体制をこれまで以上に強化し、厳しい経営環境下で努力する事業者の資金繰りや経営改善、さらには創業、事業承継への支援に積極的に取り組んでまいります。



News 03

「現場で使える生成AI 徹底活用セミナー」を開催しました



10月15日、兵庫県信用組合、兵庫県中小企業団体中央会、当協会の「中小企業・小規模事業者の経営力向上、経営改善支援に関する協定書」による連携に基づき、「現場で使える生成AI徹底活用セミナー」を3者で共同開催しました。

当日は、独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部 奥澤 崇氏を講師に迎え、参加者は業務負担の軽減、生産性向上、人手不足への対応を目指して、生成AIの基本的な使い方や実務での活用事例等について学びました。

当協会の SDGs トピックス

「2026年度 秋季クリーン作戦」に参加しました

10月15日、旧居留地連絡協議会が主催するクリーン作戦が行われました。

この活動は、旧居留地で働く方々が協力して清掃活動を行うもので、年に数回実施されています。旧居留地に本所ビルを有する当協会も、この活動に毎回参加し、美しい神戸の街並みの維持に貢献しています。

今後も、このような活動を通じて、SDGs達成に向けた取組を進めてまいります。





News 04

景気動向調査の結果をお知らせします
～景況は改善も、資金繰り・借入難易感が悪化～

令和8年9月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

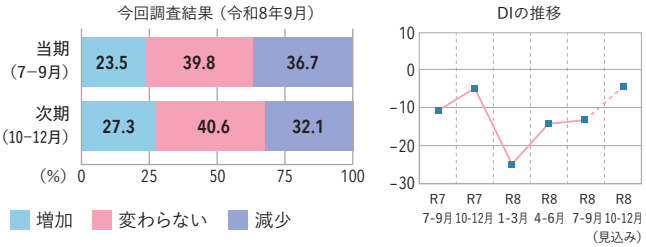
調査要領

① 調査時点：令和8年9月　② 調査方法：無記名、Web方式
③ 調査対象：3,000事業者　④ 有効回答数：392（回答率13.1%）

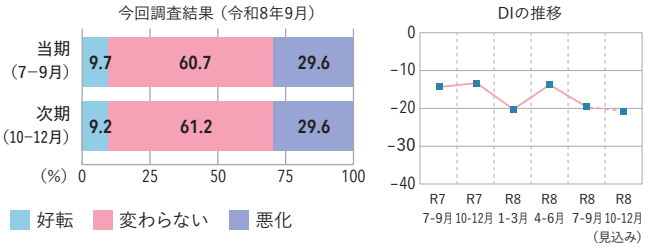
※ 本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

現在と今後の景況、借入難易感について

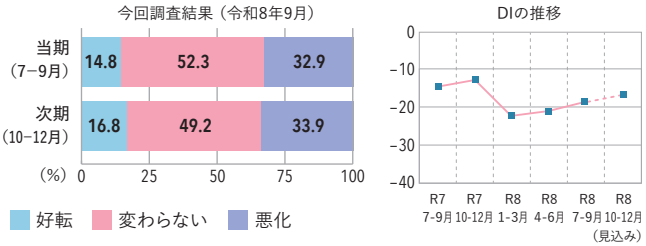
生産・売上　前回調査時に比べDI値は改善



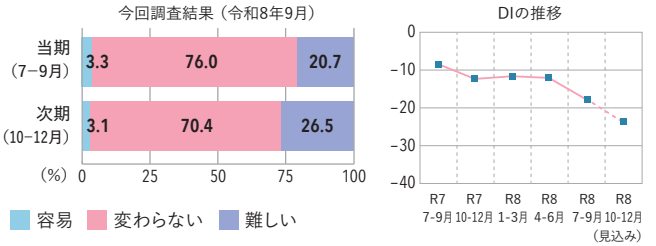
資金繰り　前回調査時に比べDI値は悪化



採算　前回調査時に比べDI値は改善

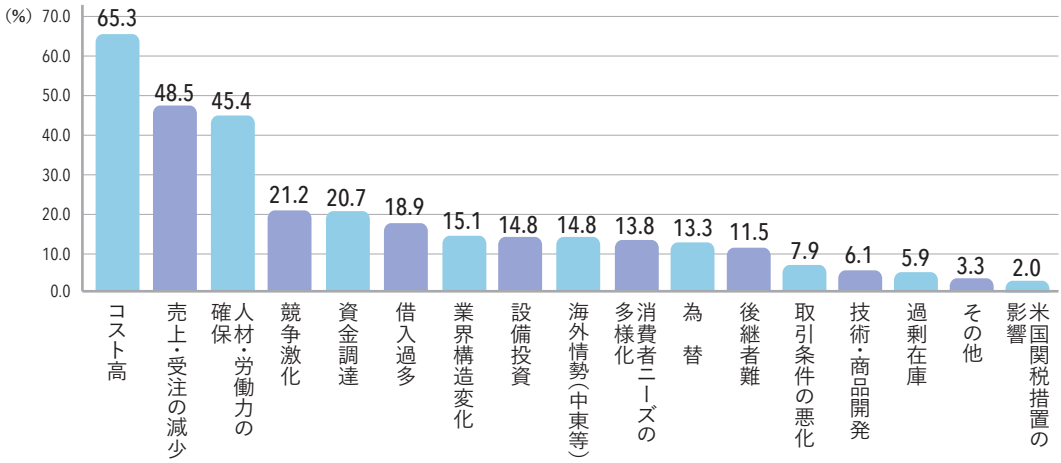


借入難易感　前回調査時に比べDI値は悪化



当期（7-9月）のDI値は、前回調査（4-6月）に比べ「生産・売上」「採算」において改善し、「資金繰り」「借入難易度」において悪化しています。
次期（10-12月）のDI値は、当期（7-9月）に比べ「生産・売上」「採算」において改善し、「資金繰り」「借入難易度」において悪化する見込みとなっています。

経営上の課題（複数回答）



経営上の課題は、「コスト高」「売上・受注の減少」「人材・労働力の確保」が群を抜いて上位となっており、次いで、「競争激化」「資金調達」「借入過多」の順となっています。

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取り組んでまいります。
なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。

ホームページはこちら →

※ 構成比の数値は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。

ようこそ当店へ

Financial Institute
INTERVIEW





▲ 播州信用金庫 広畑支店
支店長　**山田 正樹** 様

data

播州信用金庫 広畑支店
〒671-1121 姫路市広畑区東新町1-7-1
☎ 079-239-4047

question 1　貴店の歴史や周辺地域に関して教えてください

当店は、1983年10月に姫路市広畑区に開設されました。周辺は、古くから鉄鋼業を中心に工業が発展してきた地域であり、工業地域が広がる一方、住宅地も多くあり地域の産業と暮らしが共存する環境にあります。また、地元に根付いた祭りも盛んで、伝統と活気に溢れています。開設以来、私たちは、地域の産業を支える企業や住民の皆さまとのつながりを大切にしながら、地域に根ざした活動を続けています。

question 2　地域とのつながりを大切にするために取組んでいることを教えてください

多くの中小企業経営者は、事業承継、人材確保などの課題を抱えておられます。当店では、金庫の経営理念である「地域の皆様に奉仕すること」をモットーに、日頃の営業活動を通じてお客さまの経営課題やニーズの把握に努め、金庫が有するさまざまなお役立ちサービスを提供し、お客さまとともに課題解決に努めています。当金庫は2030年に創立100周年を迎えるにあたり、引き続き地域の皆さまのお役に立つ金融機関として全力で取り組んでまいります。

question 3　保証協会の融資商品で実現できた企業支援、経営サポートを教えてください

工場設備のメンテナンスを請け負う(株)K様が、昨今の中東情勢の緊迫化に伴う原材料や燃料費の高騰を受け、運転資金を確保したいとの相談があり、2026年8月兵庫県融資制度「経営円滑化貸付」とプロパー融資を併用した融資を行いました。この融資をきっかけに、お客さまとの信頼関係が更に深まり、事業承継についての悩みがあることをお伺いしたため、保証協会主催の「事業承継相談会」をご案内いたしました。

山田支店長「イチ推し！職員」



お客さまとの対話を大切にし、経営課題や資金ニーズを的確に把握することで、(株)K様との融資提案・実行に繋げた**田中雄太**さんを紹介します。

私は、高校・大学で商学を学び、2022年当金庫に入庫いたしました。当初は窓口を担当し、3年目で渉外担当になりました。渉外活動において最も重要なのは、お客さまを訪問すること。一日に何十件も訪問し、話を聞いていただけるのは数えるほどですが、「今は経験を積むことが大切」と肝に銘じて頑張っています。(株)K様も、何度も訪問させていただくうちに少しずつお話ができるようになり、戸惑うことも多くありましたが、支店長をはじめ支店の皆さんの協力のもと、スムーズに融資を実行し、お客さまに喜んでいただくことができました。今回の経験が自信となり、今後も積極的に業務に取り組み、目下の目標である係長昇格を目指して頑張っていきます。

広畑支店
田中 雄太 様



私たちのふるさと
兵庫の誇り

丹波市
丹波篠山市 編



標高356mの猪ノ口山を中心に広がる城跡

黒井城跡


丹波市教育委員会提供

中世末期、奥丹波の盟主の荻野氏の居城跡。明智光秀による二度の丹波攻略の舞台となったことで知られています。永禄から天正期の城郭遺構が当時の姿のまま伝えられている貴重な城跡です。

標高わずか95m！ 日本一低い谷中中央分水界

水分れ公園



2つ以上の川の流れが反対方向に分かれる境界を指す分水界が、標高100m足らずの地点にあることは極めて珍しいとされています。同公園に降った雨は由良川から日本海へ、もう一方は加古川を経て瀬戸内海に注いでいます。



丹波焼に触れて体験できる

丹波伝統工芸公園「陶の郷」

日本六古窯の一つ「丹波焼」の歴史と魅力を集約した総合施設です。作品展示をはじめ、初心者も楽しめる陶芸体験や50軒の窯元の作品が揃う即売所など、丹波焼の魅力を丸ごと体感できるスポットです。



観光の拠点であり市民の交流の場

大正ロマン館

1922年(大正11年)に建てられた篠山町役場の建物を「大正ロマン館」として活用しています。同地の観光の拠点はもちろん、市民の交流の場として賑わっています。



江戸時代の佇まいを今に伝える遺構

篠山城大書院

徳川家康の命を受けて築かれた篠山城の中核をなす建物で、江戸時代の佇まいを今に伝えています。1944年、焼失しましたが、市民の寄付により2000年4月に再建しました。

リニューアルオープンし、さらにグレードアップ

たんば恐竜博物館

2025年7月にリニューアルオープンしました。丹波市の恐竜「タンバティタニス」の全身骨格を世界で唯一展示しています（現在出張中、12月末から展示再開）。また、2月末までは特別展「大恐竜展」を開催しています。



ひょうご 芸術 散歩

兵庫県の風景を描いた芸術作品と作者を紹介する「ひょうご・芸術散歩」。今回は丹波篠山の風景を描いた「霧立つ丹波路」と作者の川端謹次画伯を紹介します。


【霧立つ丹波路】1929年12月／神戸ゆかりの美術館蔵

丹波の町を愛情深く描いた「霧立つ丹波路」

丹波の地に霧が立つのは秋から冬の早朝です。遠景の山のふもとに霧が立つ様子に、丹波の豊かな自然の香りが立ち上がってくるかのようです。また、手前には大きな古木、鳥居、道行く人が描かれています。印象的なのは左手前の母子の姿です。母親は、どこへ行こうとしているのでしょう。母の後ろを追う幼い子どもが愛らしく、作者の心をつかんだのではないでしょうか。「霧立つ丹波路」は、丹波の豊かな自然とこの地で慎ましく生きる人を愛情深く見つめ、描いた素晴らしい作品です。

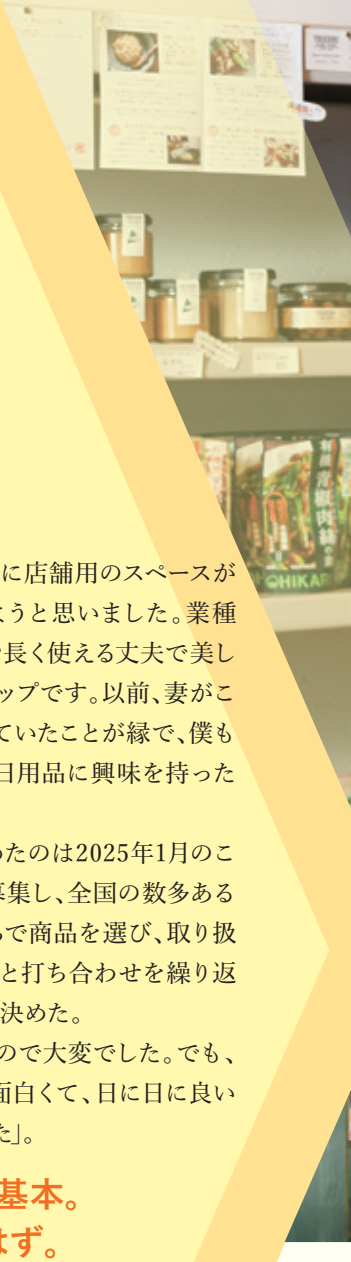
川端　謹次

かわばた・きんじ
1909年～1998年

兵庫県氷上郡（現・丹波市）出身。東京美術学校（現・東京芸術大学）に入学し、藤島武二教室で学ぶ。戦後は、兵庫県立長田高等学校で教鞭を執りながら、神戸をはじめ各地の水辺の風景画の制作に取り組んだ。

未来にチャレンジ

ひょうご ビジネスFile



美味しくて身体に優しい食品を厳選し、必要としている人に届ける。

北海道から大阪へ。大阪から丹波篠山へ。

物や情報があふれる中にあっても、周りに流されることなく大切にしたいコトやモノを見極めて暮らす。そんな暮らし方が静かなブームを呼んでいる。丹波篠山にオープンした「middleman（ミドルマン）」は、全国からセレクトした「多くの人に知ってもらいたい良い物」を扱うグロサリーショップだ。主な品目は、常温で保存できる保存食品や調味料をはじめ野菜、豆腐などの生鮮品、日用品だ。店を切り盛りするのはヒゲが印象的な松浦 昂信さん。松浦さんの出身は北海道根室市で、関西に来たのは約13年前のことという。

「20代の頃は北海道でアパレルの仕事をしていました。当時から大阪の立ち飲み文化が好きで、長期休暇のたびに大阪に遊びに来ていました。やがて大阪に住みたいなと思い、関西のアパレル企業に転職して大阪市内に移住しました。当時、カレーを作るのが趣味で、ご縁があって間借りでカレー店を出店することになりました。やがてカレーの仕事が忙しくなり、アパレルを辞めてカレーを専業にしました。ところがその途端、コロナ禍になり大阪の街が閑散としてしまったんです。そして僕の好きな店が長野県などの地方に移転してしまい、顔を出す店もなくなって大阪にいても仕方がないなと思うようになりました」。

そんなある日、丹波篠山で古代小麦を自分の手で育て、手ごねでパンを仕立てて薪で焼くスタイルのパン屋を営む知人の畑を手伝うことになった。

「僕の故郷は酪農が盛んなエリアのため、畑を見たことがなくて、このとき初めて畑を見ました。一面に広がる小麦畑を見たときに心の底から感動しました。一目惚れしてしまい、大阪に帰ってからも『丹波篠山に住みたい』という思いが止まらなくなりました」。

2022年、丹波篠山の地に引っ越しを果たし、パン職人の知人のサポートで、丹波篠山でカレー店を始めた。

丹波篠山で新たな挑戦の兆し。グロサリーショップオープンへ

やがて3年の月日が流れ、新しいことを始めるチャンスが巡ってきた。

「カレー店から車で約5分の場所に店舗用のスペースがあるというので、ここで店を始めようと思いました。業種は、安心、安全で美味しい保存食や長く使える丈夫で美しい日用品なども扱うグロサリーショップです。以前、妻がこのような品を扱うショップに勤務していたことが縁で、僕も安心で美味しい食品や長く使える日用品に興味を持ったことがきっかけになりました」。

グロサリーショップの開店を決めたのは2025年1月のことだった。オープニングスタッフを募集し、全国の数多ある生産者、メーカーの中から自分たちで商品を選び、取り扱う品目を決めた。同時にデザイナーと打ち合わせを繰り返して内装やディスプレイ用の什器を決めた。

「カレー店を営業しながらだったので大変でした。でも、僕たちの思いがかたちになるのが面白くて、日に日に良い店になるという確信が強くなりました」。

どの商品も「美味しい」が基本。そこからすべてが始まるはず。

自分たちが選んだ素晴らしい商品を皆に知ってほしい。愛してほしい。この思いは同店のようなセレクトショップの軸であることは間違いない。だが、一人よがりになってしまうこともある。

「無添加、自然由来、昔ながらの伝統製法などの食品って、興味のある人ばかりではありません。もし、興味があったとしても口に合わなければ意味がありません。一口食べて『美味しい』と思えば、どうやって作っているの？原料は何？と深掘りしたくなることもあると思います。なので、こだわり部分を押し出し過ぎることがないように気をつけています」。

ガラス戸を開けると、優しい雰囲気が漂う木製の什器に、丹波篠山の特産品や味噌、醤油など松浦さんたちが選んだ調味料や日用品が整然と並ぶ。ツヤツヤと輝く新鮮な野菜は店内のアクセントにもなっている。たくさんの商品を見て周るのも楽しく、昔懐かしい駄菓子屋の様でもある。揚げたてを提供する手作りドーナツも人気で、2025年10月のオープン以来、地元住民だけでなく遠方から商品を求めてやって来る常連客も増えた。





ミドルマン
middleman

代表
松浦 昂信 氏

〒669-2323
丹波篠山市立町121
☎ 079-555-6500

「お客様から『このメーカーのこの商品を置いて欲しい』というご要望もいただけるようになりました。すべて自分たちの舌でチェックして、製造元の話も聞いて、納得したら扱うようにしています」。

それでは今後の目標は？

「まずは地域に愛されるお店になることが目標です。そこから他地域に幅を広げていき、選択肢を広げていきたい。そしていつかは北海道と丹波篠山をつなぐような仕掛けをして、盛り上げたいと考えています」。

強い思いは実現する。松浦さんの強い思いが地域を変える日は必ず来る。

融資活用コラム

商品仕入のため 信用保証協会を利用しました

2025年10月、兵庫県融資制度「事業応援貸付」を利用して、開店準備資金として活用しました。融資を受けたことで自分たちで選んだ商品を仕入れることができたので、助かりました。



わが社のとっておき

middlemanの1番の人気商品は、北海道産小麦と精製していない砂糖を使ったドーナツです。油は太白ごま油を使っていて、サクッとしていて美味しいと人気です。シュガー、黒豆きなこ、シナモンシュガー、レモンシュガーの4種があり、テイクアウトで提供しています。



令和8年 9月 ／ 保証状況

（単位：件、百万円、％）

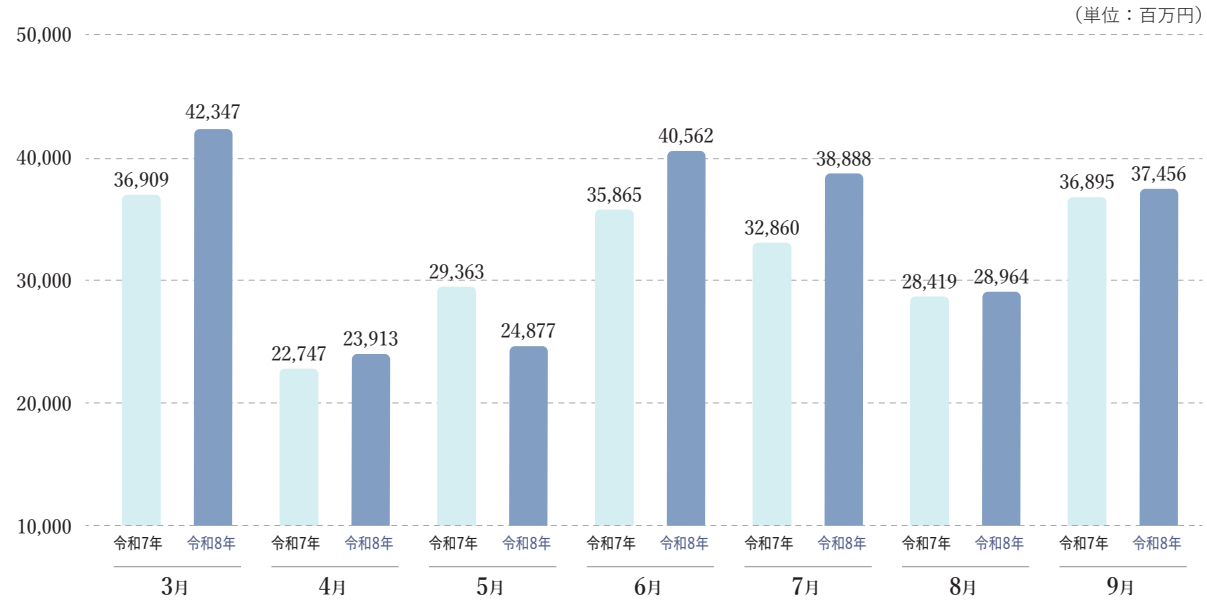
	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	2,133	91.4	39,248	97.6	12,284	99.8	216,416	106.8
保証承諾	2,073	94.2	37,456	101.5	11,412	99.7	194,660	104.6
保証債務残高	—	—	—	—	126,165	100.9	1,540,546	95.3
代位弁済（元利）	188	85.5	2,188	88.7	987	88.1	11,913	86.4
実際回収（元損）	—	—	450	76.4	—	—	3,411	80.5

1 保証承諾

9月の保証承諾は2,073件（前年同月比5.8％減）、37,456百万円（同1.5％増）となり、前年同月と比べ、件数で128件下回り、金額で561百万円上回った。

また、保証申込は2,133件（同8.6％減）、39,248百万円（同2.4％減）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証承諾（前年比較）



資金使途別

9月の保証承諾のうち、運転資金は35,920百万円（前年同月比1.7％増）、設備資金は731百万円（同44.8％増）となり、前年同月と比べ、運転資金、設備資金ともに上回った。

業種別

9月の業種別保証承諾の状況は、製造業5,802百万円（前年同月比17.1％増）、卸売業5,582百万円（同6.2％増）、建設業11,702百万円（同4.4％増）、サービス業5,659百万円（同0.8％増）で前年同月を上回り、運送・倉庫業1,797百万円（同0.2％減）、飲食店1,031百万円（同7.9％減）、小売業4,284百万円（同9.7％減）、不動産業1,462百万円（同25.4％減）等で前年同月を下回った。

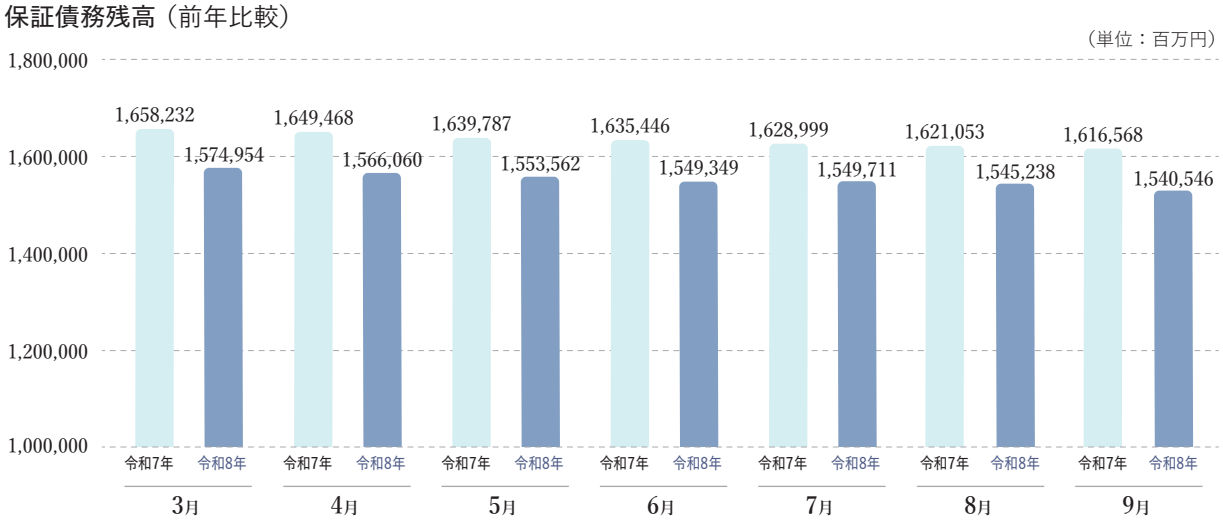
金融機関群別

9月の金融機関群別保証承諾の状況は、都市銀行886百万円（前年同月比66.3％増）、地方銀行4,412百万円（同63.3％増）、第二地方銀行5,232百万円（同2.1％増）で前年同月を上回り、信用金庫24,344百万円（同1.6％減）、信用組合2,566百万円（同32.6％減）で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

9月末の保証債務残高は、126,165件（前年同月比0.9％増）、1,540,546百万円（同4.7％減）となり、前年同月と比べ、件数は上回り、金額は下回った。

保証債務残高（前年比較）

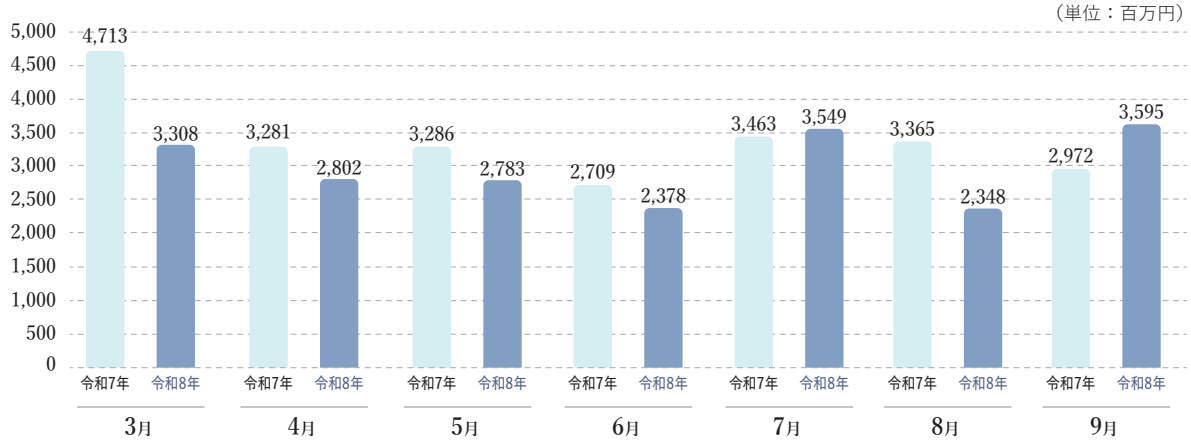


3 事故報告

9月の事故報告受付は、275件（前年同月比2.2％増）、3,595百万円（同21.0％増）となり、前年同月と比べ、件数で6件、金額で623百万円上回った。

事故報告残高については、9月末で1,218件（同4.4％減）、14,218百万円（同3.3％減）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

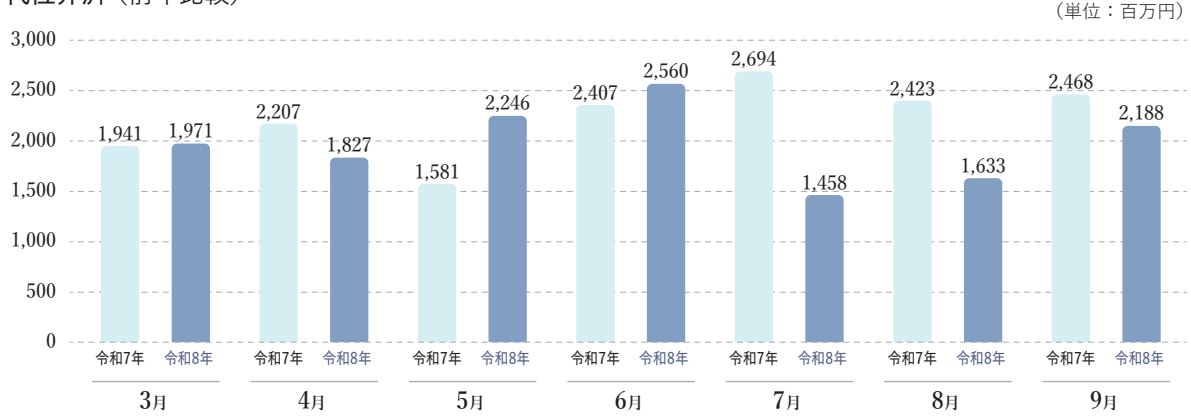
事故報告受付（前年比較）



4 代位弁済（元利）

9月の代位弁済は、188件（前年同月比14.5％減）、2,188百万円（同11.3％減）となり、前年同月と比べ、件数で32 件、金額で280百万円下回った。

代位弁済（前年比較）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

①資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
　特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
②個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
　法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
③許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
④事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

業　種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
旅館業	5,000万円以下	200人以下
医療法人等	―――	300人以下

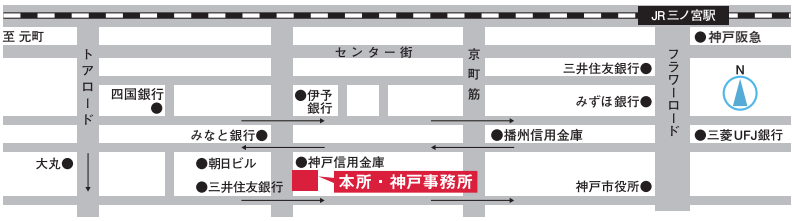
※1　建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。
※2　自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

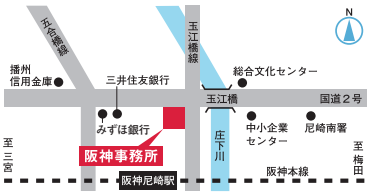
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本　　所：TEL 078-393-3900（代表）
神戸事務所：TEL 078-393-3909　［担当地域］神戸市



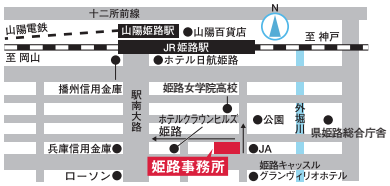
阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL　06-6411-4133（代表）
［担当地域］尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



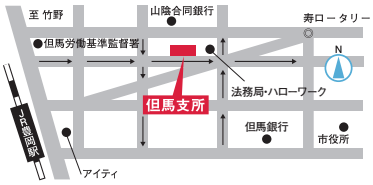
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
［担当地域］姫路市、相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



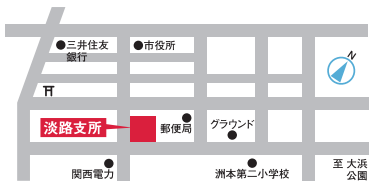
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
［担当地域］豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



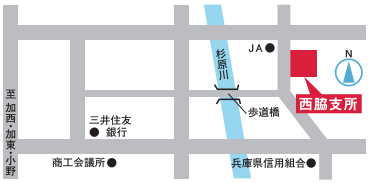
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
［担当地域］洲本市、南あわじ市、淡路市



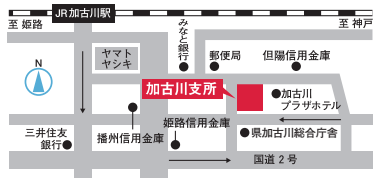
西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
［担当地域］西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
［担当地域］明石市、加古川市、高砂市、加古郡



暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。
第三者が介在・介入する申込はお断りします。

お客様総合相談室

本　　所	大瀧室長	TEL 078-393-3905

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本所 経営支援部	佐藤副部長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	三宅副所長 （保証相談一課、二課、三課）	TEL 078-393-3909
	松田副所長 （調整相談一課、二課）	TEL 078-393-3915
阪神事務所	按田副所長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	中元副所長	TEL 079-289-3611
但馬支所	小川次長	TEL 0796-22-5171
淡路支所	和田次長	TEL 0799-22-4493
西脇支所	兼田次長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	奥田副所長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関するお客様総合相談窓口

管　理　部	岩永副部長	TEL 078-393-3914

（上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます）

● 事業承継をお考えの皆さまへ
事業承継相談窓口　☎ 078-393-3962
（経営支援部 再生発展支援課内）

● 女性企業家の皆さまへ
女性企業家相談窓口　☎ 078-393-3910
（経営支援部 再生発展支援課内）

● これから事業を開始する皆さまへ
創業準備相談窓口　☎ 078-393-3912
（経営支援部 再生発展支援課内）

● 事業経営全般に関する相談について
経営サポート相談窓口　☎ 078-393-3969
（経営支援部 再生発展支援課内）

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします（送料は当協会が負担）。ご希望の方は総務企画部企画調整課（☎ 078-393-3922）までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています

あんてなサン（サンテレビ）
毎週日曜日／22時～22時30分放送